

東京薬科大学新聞

発行所 東京薬科大学 新聞会  
責任者 関崎牧子

# 新歓 特別号

新聞会は東京薬科大学自治会に設置されている機関の一つである。他団体からの干渉

げてしまうのが望ましい。しかし、これで仕事が終わつたと思ったら大間違いである。

部室構造一階にある新聞会議室で毎週水曜日の昼休みに開かれる会議である。次号の新聞に掲載する記事内容や担当者の割当などを決定する。重要な会議のはずだが、緊張感はない。まったくない。

の目にさらされることで、完成度の高い文章ができる。なお、裏面に掲載してある文章は、ほとんど校正されていない。

記事の配置や分量など、新聞紙面の構成をする仕事であり、ほとんど編集長に一任されている。グラフや表などは担当者が、与えられたスペース内で配置する。編集長との交渉したいでは、記事の長さを増減させることができる。

う幻想を抱く者はいない。この日には原稿を仕上げて外字作成に精を出していたり、風のような校正を受けて苦しんでいたりする会員の姿を目にすることができる。

調味や論説以外の記事には取材が必要なことがある。教授への取材は学生会部を通じて申し込むことになる。先方の都合などで取材日が延び、〆切に間に合わなくなることも……。映画をただで見に行けるおいしい取材もある。

八、印刷  
印刷は部室棟一階の印刷室で行う。ちなみに印刷室の鍵を管理している執行委員会が

執筆には新聞会室にあるパソコンとワープロが使用される。現在さらなる効率化をはかるため、環境整備を計画中である。以前は混雑が予想されるので、早めに書き上

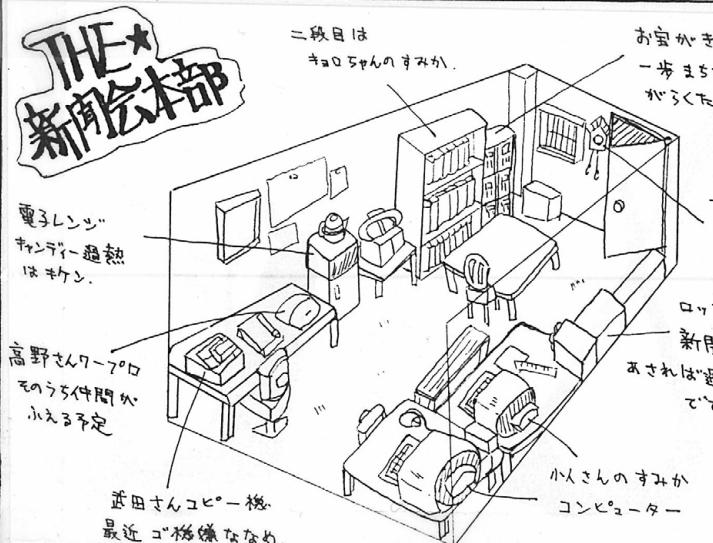
九、發行

新入生の皆さん、御入学おめでとうござります。長かった受験も終わり、これからはいよいよ大学生活が始まります。大きな期待とともに、多少の不安を感じている人もいるかと思います。自分も入学時はとても不安だったのを覚えています。というのも、新入生の集いや新歓キャンプに参加しなかったため、知っている人が誰もいなかつたのです。まりではこれらの新歓行事に参加した人どうして楽しそうに集まっているのに、自分は一人でした。あのときは、これから本当に大丈夫なのかと弱気になりました。しかし誇張が始まつて二・三

日もすれば友達が増えていくので、そのことで気を重くしている人も大丈夫です。勿論なるべく早く、多くの友人たつくるに越したことはありきません。知らない人に積極的に話しかけたり、これから行わる新歓行事に参加したりとするよいよ明日からは講義が始まります。大学の講義は、内容も専門的になり、また出席の取り方なども高校までと

は大きめ異なります。始まつたばかりの頃は少し大変だと思いつつ、が、頑張って慣れてください。講義や試験の対策のためにも、相談できる先輩を見つけておきましょう。それには委員会やクラブ、サークルに参加するのが最も良い方法です。先輩だけではなく、他学部の友人も増えます。更にこれらの団体に参加することで社会に出していくために必要な広い視野を持つことができます。

以前はよく売っていたのに、現在は全く見られない食料品がたまにある。その一つにダイエットコーラが挙げられる。普通のコーラに比べて極端にカロリーが低く、味はほとんど変わらないため、ダイエットチームに乗って、売上げを伸ばしていた◆低カロリーの秘密はアスパルテームという合成甘味料にある。この甘味料は砂糖の1000倍の甘さをもつ、従来の合成甘味料に比べ味がよいので、お菓子に添加されたり甘味料としても売られている◆しかしのアスパルチームは副作用をもっている。分解ができるアスパラギン酸とフェニルアラニンは肝臓の代謝機能障害



以前はよく売られていたのに、現在は全く見られない食料品がたまにある。その一つにダイエットコーラが書かれてる。普通のコーラに比べて極端にカロリーが低い、味はほとんど変わらないため、ダイエットブームに乗って、売上げを伸ばしている◆低カロリーの秘密はアスパルテームの甘味料は砂糖の1~10倍の甘さをもち、従来の合成甘味料に比べ味がいいので、お菓子に添加されたり甘味料としても売られている◆しかしこのアスパルテームは副作用をもつている。分解してできるアスパラギン酸とフェニルアミンは肝臓の代謝機能障害を起こす。そのため食欲が低下し、不自然に体重が減少する。また、血中のカルシウム濃度の減少や、ほぼ全身の臓器の重さに異常な増大や減少が見られる。その他にもアスパラギン酸塩が内分泌系に異常を、フェニルアミンが脳障害を引き起こす。アスパルテームを大量に投与したラットから骨格異常や外形異常の奇形が生まれていることから、奇形性を持つことも考えられる◆アスパルテームの安全攝取量は成人で一日1000mg前後といわれているが、ダイエットコーラにはこれが1ℓ中に500mg入っているつまり一日に一缶も飲めない計算になってしまふのである◆ダイエットコーラはほんの一例であるが、商品化されるから安心というわけではない。今朝、コーヒーを飲もうとしてショガースティックの成分表示をふと見たら、アスパルテームが使われていた。あなただったら、それを飲む気になるだろうか。少し考えていただきたい。(アタミ)

